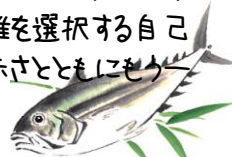




■ツバメ(swallow/martin) : 春の訪れと共に南方から戻って来て、梅雨時から真夏の間、人家の軒下などに営巣、育雛(いくすう)する誰にも馴染みの深い鳥、ツバメ。燕の仲間(ツバメ科)の中では、このツバメが最も数が多いようです。▼越冬地: 日本で営巣、育雛する燕は、冬の間、マレー半島、フィリピン、台湾また遠くオーストラリアで越冬するようです。ただ九州地方の一部で越冬する燕の中には、越冬後そのまま日本で育雛するものばかりではなく、遠く北方に「帰り」営巣、育雛活動をするものもいることが最近判ってきたようで、この点は、今後の観察と研究が待たれるようです。▼ツバメの語源は、「ツバクラメ」で、これが短くなったものとされています。時代的には、すでに奈良時代にはツバメとツバクラメが併用され、室町時代になってツバメが主流となったようです。元々のツバクラメとは、「ツバ」が「ツパツツパツ」という鳴き声を表し、「クラ」が小鳥の総称であり、「メ」は群れを示す接尾語という解釈が今日代表的な見解のようです。▼人と

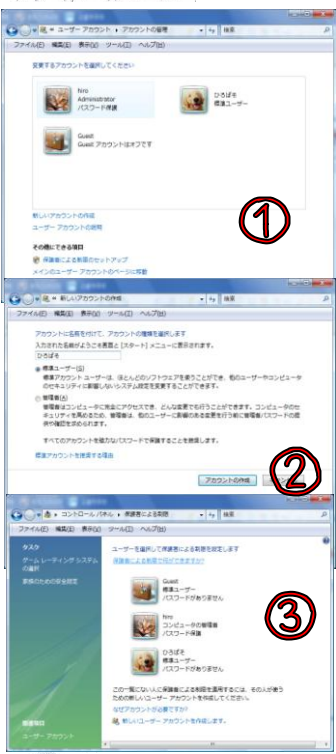


の共生: 広く知られているように、燕は蜻蛉(トンボ)、蠅などの昆虫をよく捕食しますが、春先から育ち始める稲にとって害虫となる、ウンカ(浮塵子/白蠟虫)類やゴロモ(羽衣)類も数多く捕食することから、代表的な益鳥とされています。この燕は雑食性の雀と異なり、昆虫だけしか捕食しません。ですから、昆虫のいない環境では生存できないのです。人にとっての害虫が大発生する春から夏にかけて、燕の第一回目の子育ての時期と重なり、燕は精力的に虫の捕獲に精を出します。正に人と燕の利益は一致するわけですね。また、燕の雛にとっての天敵鳥の仲間を排除できることから、人々の住む環境に最も近い場所を営巣、育雛場所を選んだ燕は、人と最も近い関係を結んだ野鳥といえるでしょう。▼雄を選ぶ基準: 燕の雌は、雄を選択する際に、その尾の長さを選択基準にすることが知られています。相対的に尾の短い雄燕は、幼鳥時期にダニ(壁蝨)に寄生され、尾の成長が妨げられただけでなく、生殖及び生存能力にも障害があることさえ予測されるわけですね。燕の雌が、より尾の長い雄を選択する嗜好性は、健康な雄を選択する自己防衛的な判断行為ともいえるでしょう。人と長い歴史を築き上げてきた燕を、その喉の赤さとともにもう一度よく見てみませんか。



### ■保護者による制限~ユーザーごとの閲覧制限が可能に~: ▼パソコンの使用制限を

詳細に設定できる: 家族でパソコンを共有している場合に、子供の利用を制限するには、Windows XP では Internet Explorer の「オプション」の「コンテンツアドバイザー」で Web 閲覧の規制レベルを設定するくらいしかできませんでした。Windows Vista では、それ以外に様々な制限を設けられる「保護者による制限」の機能が新たに搭載されました。この機能では、アカウント別の利用時間や Web サイトのアクセス制限ができるので、子供に安心してパソコンを使わせることができます。これらの制限は、ユーザーアカウントを追加するときにまとめて設定できます。また、新たにゲームをインストールするなどして、あとから制限を設定したい場合は、「コントロールパネル」の「任意のユーザーへの保護者による制限のセットアップ」をクリックし、制限を設定するウィンドウを表示します。▼パソコンの利用履歴も知ることができる: インターネットの利用制限は、個別の Web サイトを選んで「許可したり、Web の制限レベルを選択したりなど」、詳細に設定できます。また、「ダウンロード」も禁止できるので、知らないうちにソフトをインストールしてしまう心配もありません。また、子供がパソコンで何をしていたかや、どんな Web サイトを見ていたかについても「活動ビュア」で「活動記録レポート」を表示して確認することができます。▼ユーザーアカウントの設定: 今月はまず、ユーザーアカウントの設定の仕方を簡単に説明します。まず、スタートメニューからコントロールパネルを起動し、「ユーザーアカウント」を選びます。「別のアカウントの管理」→「新しいアカウントの作成」→「標準ユーザー」になっていることを確認し、アカウントに名前を付けます(①)→作成した新しいアカウントを選びます(②)→「保護者による制限のセットアップ」を選びます→保護者による制限を設定するユーザーを選択します(③)。来月号で保護者制限の設定の仕方を図示します。



- ◎パソコントラブル御相談下さい!
- ◎パソコン本体・周辺機器、格安にご提供させて頂きます!
- ◎パソコン教室無料体験実施中!
- ◎サイクルインク販売しています。価格・種類などはスタッフまで。
- ◎使っちゃったインクカートリッジの回収をしています! ご協力お願いします!
- ◎ご意見・感想などございましたらスタッフまで!



TEL 059-366-0888 FAX 059-366-0877  
E-Mail office@madecom.co.jp  
URL http://www.madecom.co.jp  
発行・2009年5月1日  
編集・作成: 早川 尚孝/近藤 広貴

